

林業公社だより 2018

平成30年10月 発行

公益社団法人 熊本県林業公社

〒862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺六丁目18-1 (熊本県庁行政棟本館10階)

電話 096-383-6463 (直番)

096-383-1111 (県庁代表)

ホームページ <http://kumamoto-ringyou.com>

FAX 096-387-3167

Eメール ringyokosha@rapid.ocn.ne.jp

契約者の皆様、連日暑い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今年度は近年稀に見る酷暑に見舞われました。

とくに、西日本豪雨災害、台風19号、北海道胆振東部地震等による大きな被害が全国各地で発生しており、被災された方々には心よりお見舞申し上げます。

さて、今年も林業公社の活動状況を皆様にお伝えする「林業公社だより」をお届けさせていただきます。

ここ数年の自然災害により、山林崩壊による被害が数多く見受けられます。山林は植林し、その後の保育作業を適切に行うことで水源かん養機能が発揮されます。林業公社といたしましても、お預かりしている社有林の管理を適切に行いながら、森林整備に取り組んでいきます。

また、林業公社も設立57年を迎え、収益時期を迎えた森林が増加してきており、「利用間伐の強化」や「流通コスト削減と出荷販売の収益性向上」に向けた取り組みを進めていきます。これに伴い、主要な出荷先である木材市場や木質バイオマス発電に加え、製材所直納や中国、韓国への木材輸出にも取り組んでおり、販路拡大しながら、それに併せた山土場仕分けを行うなど、販売価格の向上に努めていきます。

林業公社も社有林の適切な管理はもとより、これらの取り組みを着実に進めてまいりますので、皆様のご理解と、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

組織体制

役員:理事 13名、監事 2名、会計監査人 2名

うち、理事長 1名、副理事長、1名、専務理事 1名

職員:13名

事務局長 1名

総務課 5名(課長 1名、職員 2名、専門員 2名)

事業課 7名(課長 1名、職員 2名、専門員 4名)

■平成29年度事業報告

1. 貸借対照表(平成30年3月31日現在)

| 資産の部 | | 負債及び正味財産の部 | |
|------|----------------|------------|----------------|
| 科目 | 金額(円) | 科目 | 金額(円) |
| 流動資産 | 206,330,314 | 流動負債 | 716,514,818 |
| 固定資産 | 31,244,407,075 | 固定負債 | 30,552,449,638 |
| | | 指定正味財産 | 596,134,155 |
| | | 一般正味財産 | △ 414,361,222 |
| 合計 | 31,450,737,389 | 合計 | 31,450,737,389 |

2. 収支計算書(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|----------|---------------|------------|---------------|
| 勘定科目 | 金額(円) | 勘定科目 | 金額(円) |
| 補助金等収入 | | 事業費 | |
| 造林補助金 | 127,429,751 | 森林資産販売原価 | |
| | | 販売経費 | 1,842,511 |
| | | 分収交付金(主伐) | 11,505,248 |
| 会費収入 | | 直接事業費 | |
| 会費収入 | 6,660,000 | 工事費 | 2,079,972 |
| 負担金収入 | | 委託費 | 264,740,952 |
| 市町村負担金収入 | 0 | 間接事業費 | |
| 事業収入 | | 森林保険料 | 19,174 |
| 森林資産売却収入 | 21,580,576 | 受益者負担金 | 2,115,000 |
| 間伐材売却収入 | 189,379,528 | 分収交付金(間伐等) | 39,810,407 |
| 補償収入 | 3,941,000 | 事業資金借入金利息 | 114,691,918 |
| その他 | 52,546,910 | 管理費 | |
| 利息収入 | 3,882 | 人件費 | 55,221,770 |
| 雑収入 | 29,641 | 事務経費 | 21,333,653 |
| 借入金収入 | 689,876,000 | 借入金返済支出 | 555,227,779 |
| その他 | 0 | その他 | 913,163 |
| 前期繰越収支差額 | 109,774,725 | 次期繰越収支差額 | 131,720,466 |
| 合計 | 1,201,222,013 | 合計 | 1,201,222,013 |

3. 主要事業の実績(平成29年度)

| 事業種 | 保育 (除間伐等) | 作業道整備 (補修) | 利用間伐 (面積) | 間伐材出荷販売 (材積) |
|-----|--------------|---------------|--------------|-----------------------|
| 事業量 | 97ha | 6,658m | 233ha | 15,706 m ³ |

※平成29年度利用間伐の実績は、平成26年度から平成29年度までに複数年契約で発注し、平成29年度に事業が完了したものを記載。

※平成30年度の利用間伐の発注は、委託期間が最長で、平成33年までに完了することを前提に、279ha(間伐材生産・出荷販売材積:約23,000m³)を計画。



森林調査状況



木材積載状況



熊本県林業公社における売上向上に向けた取り組み

当公社では、木材売り上げの収益確保に向けて、以下のような取り組みを行っています。

1 木材輸出の取り組み

近年、海外への木材輸出の動向は右肩上がりに伸びており、特に中国・韓国等ではスギ・ヒノキの国産材の需要が多くなっています。中国では、スギ・ヒノキを家屋の内装材や棺桶などに、韓国では、ヒノキをマンションの内装材にそれぞれ利用されています。そこで林業公社でも販路を開拓すべく、今年度において中国のバイヤーと商談会に臨みました。

当公社では今後も木材価格の動向を探りながら木材輸出に取り組んでまいります。



商談会状況



輸送船積込み状況

2 木質バイオマス発電

近年、日本国内においても再生可能エネルギーとして木質バイオマス発電が見られるようになり、熊本県内においても木質バイオマス発電所が2基稼働しています。

木質バイオマス発電の材料は、従来山林に放置されていた間伐材等からでた製材品に向かない CD 材(曲がり材等)を利用しています。林地残材も利用できるため、間伐等の収入も大きく期待できるようになりました。



木質バイオマス出荷状況



木質バイオマス出荷状況

3 利用間伐事業における複数年契約

熊本県内に約9200ヘクタールの山林を管理運営しておりますが、請負事業者が林業の閑散期でも安定した雇用維持に努められるよう、間伐事業の期間を複数年契約に設定し、また周辺地域の団地をまとめて発注することで間伐の促進と併せて雇用対策にも努めています。

■契約いただいている名義人などの変更はありませんか？

林業公社の分収林契約は、契約期間が長期にわたるため、相続や売買・贈与等で契約名義人などに変更が生じている場合があります、契約の名義変更手続きが必要となります。

また、契約の名義変更にあたっては、事前に法務局での「**相続登記**」等を済ませていただく必要がありますのでよろしくお願いします。

なお、登記が完了しましたら、お手数ですが、林業公社までご連絡をいただきますようお願いいたします。林業公社より名義変更に必要な書類を送付させていただきます。

ご不明な点は、お気軽に熊本県林業公社までご連絡、ご相談をお願いします。

■相続登記の手続きについて

相続の登記を行わず放置したままの状態、相続予定の方が亡くなると、相続の権利者が拡大するばかりでなく、登記の手続きに多くの費用や時間を要することがあります。

また、相続の登記がされていない場合、分収金の支払いに支障が生じる恐れがありますので、なるべくお早めに手続きしていただきますようお願いいたします。

◇ 参考

相続登記について、「どこに相談したらいいか」悩まれるかと思います。不動産の登記手続きを行う専門家は「**司法書士**」です。

熊本県司法書士会では、「**相続センター**」を熊本県下7箇所(熊本・宇城・山鹿・阿蘇・玉名・天草・人吉)に開設し、様々な「**相続問題**」の相談に対応しております。初回相談無料となっておりますので、一度ご相談されてみてはいかがでしょうか。

「初回相談無料」 熊本県司法書士会 相続センター 予約電話 096-372-2525

「林業公社だより」は当公社に連絡先として登録されている「お名前」及び「ご住所」宛てに送付しております。

連絡先の変更が必要な場合は、大変お手をかけますが、連絡いただきますようお願いいたします。

公益社団法人 熊本県林業公社

電話 096-383-6463 (直通) FAX 096-387-3167

096-383-1111 (県庁代表)

メールアドレス ringyokosha@rapid.ocn.ne.jp